

内之浦銀河アリーナ図書室便り

ほっとしよ！

令和8年4月号

令和8年度 第1号(通巻224号)

発行者
内之浦銀河アリーナ図書室

電話 31-6555

◎お話し会◎「花☆はなの森」ご案内



- ・期日 4月25日(土)
- ・時間 13時30分～
- ・会場 銀河アリーナ図書室

本の読み聞かせや、ゲーム、プレゼントもあるよ～！
みなさまの参加をお待ちしております。

開館時間 10:00～17:00

開館日 平日・土曜・日曜・祝 日(年末年始を除く)

土・日・祝日の12:00～13:00は閉館致します。



さあ、新年度のスタートです。気分も新たに色んなことに挑戦してみたい
かがですか？外出されたら、アリーナ図書室へお立ち寄りください。
いろいろヒントになるものが見つかるかもしれません。
今年も一つ違う「自分」をみつけてください。



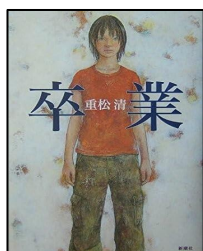
★ おすすめの本 ★



「卒業」重松清 著

「わたしの父親ってどんなひとだったんですか？」ある日突然、14年前
に自ら命を絶った親友の娘が僕を訪ねてきた。中学の彼女もまた、生
と死を巡る深刻な悩みを抱えていた。僕は彼女を死から引き離そうと、
亡き親友との青春時代の思い出を語り始めたが……。悲しみを乗り越
え、新たな旅立ちを迎えるために、それぞれの「卒業」を経験する家族
を描いた4編。

収録作品・まゆみのマーチ・あおげば尊し・卒業・追伸



「桜ほうさら」宮部みゆき 著

江戸の町に舞う桜の美しさと、事件の裏側に潜む人の心の機微。
宮部みゆきさんの時代小説シリーズの中でも、とりわけ温かく、読後感
が心地よい一作です。タイトルの「ほうさら」という言葉に込められた意
味を知るとき、物語はより一層深い情緒を帯びてきます。NHKでドラマ
化された際も、その人情味あふれる世界観が多くの視聴者を魅了しま
した。春の夜に、ゆっくりと紐解きたい物語です。

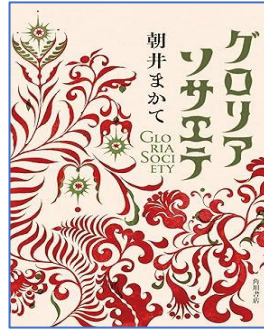




新刊案内



どうやってできるの？ラーメン
ひさかたチャイルド



グロリアソサエテ
朝井まかて 著



あのひと、あのとき、食べた。
樫野道流 著



岩手の大盛弁当屋
高森美由紀 著



叫び
畠山丑雄 著



小澤隆生起業の地図
北康利 著

雀ちよつちよ

村木嵐 著



平賀源内から高い評価を受けたことを皮切りに、文人としての評価をほしいままにしていた太田南畝。薦屋重三郎とも交流を重ね、江戸の狂歌を牽引する存在になるが、田沼意次の失脚と松平定信の台頭により、出版界に肅清の嵐が吹き荒れる。狂歌への思いと家族愛。天才・太田南畝の知られざる葛藤を描いた傑作長編！



神の蝶、舞う果て

上橋菜穂子 著



ある日、降魔士の少年ジェードの相棒である少女・ルクランが、聖なる蝶が舞い上がって来る(予兆の鬼火)に触れる事件が起きる。他の降魔士たちと違い、なぜか、(予兆の鬼火)に激しく反応してしまうルクランは、聖域を守る者のなかで波紋を呼んでいた。そんなふたりが、壮大で複雑な運命の渦に巻き込まれていく！